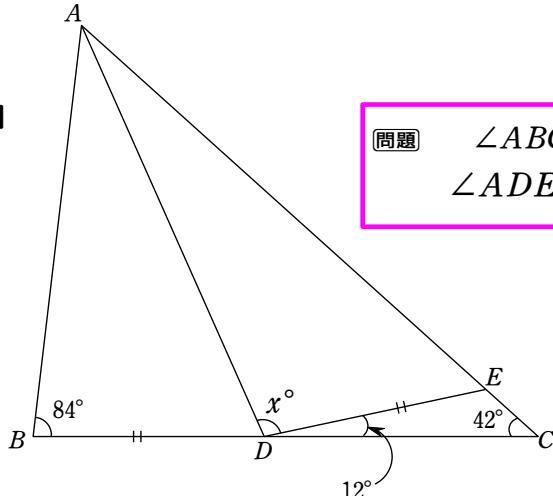


角度を求める問題から？2

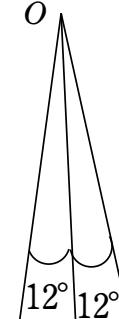


図 1



問題 $\angle ABC = 84^\circ$, $\angle BCA = 42^\circ$, $\angle CDE = 12^\circ$, $BD = DE$ のとき,
 $\angle ADE = x^\circ$ とする。 x を求めよ。

図 2



解答 図 2 のように,

半直線 BA 上に $BO = DO$ となる点 O を
 とると, $\angle ODB = \angle OBD = 84^\circ$ となり,
 $\angle ODE = 84^\circ$ となる。

$BD = ED$ より, $\triangle OBD \cong \triangle OED$

よって, $OB = OD = OE$,

$\angle BOD = \angle EOD = 12^\circ$ となる。

$OE = OD = 1$ としても一般性を失わないから,
 $\triangle OAE$ で正弦定理より,

$$\frac{OA}{\sin 30^\circ} = \frac{1}{\sin 126^\circ} = \frac{1}{\cos 36^\circ},$$

$$\cos 36^\circ = \frac{\sqrt{5} + 1}{4} = \frac{\phi}{2} \quad (\phi \text{ は黄金比}),$$

$$2OA = \frac{2}{\phi} \text{ より, } OA = \frac{1}{\phi} \quad \dots \dots \text{ ①}$$

次に, $\triangle OAD$ で, $\angle ODA = \alpha$,

$\angle OAD = \beta$ とおくと,

$$\alpha + \beta = 168^\circ \quad \dots \dots \text{ ②}$$

$$\text{正弦定理より, } \frac{OA}{\sin \alpha} = \frac{1}{\sin \beta}, \quad \text{①より,}$$

$$\sin \alpha = \frac{1}{\phi} \sin \beta \quad \dots \dots \text{ ③}$$

鋭角の正弦の三角比において

ϕ を含むのは,

図 3

$$\sin 18^\circ = \frac{\sqrt{5} - 1}{4} = \frac{1}{2\phi}, \quad \sin 54^\circ = \cos 36^\circ = \frac{\phi}{2}$$

$$\text{③で } \alpha = 18^\circ \text{ とすれば, } \sin \beta = \frac{1}{2} \Rightarrow \beta = 150^\circ$$

この場合, α, β は②を満たすので, 角の一意性により
 $\alpha = 18^\circ$, $\angle ADE = 18^\circ + 84^\circ = 102^\circ$, $x = 102$ 答

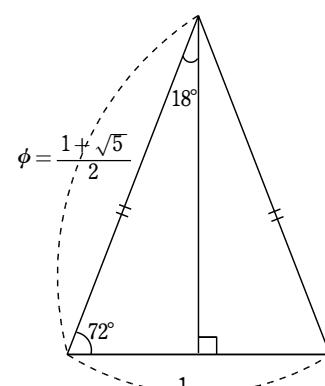
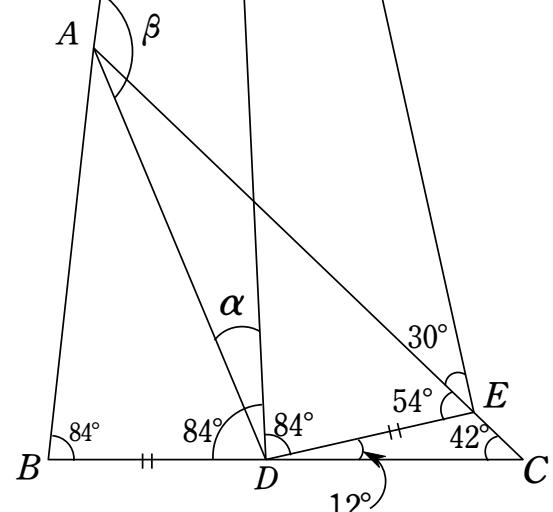


図 3

山脇の超数学講座

No. 66

別解1 半直線 BA 上に, $OB=OD$ となる点 O をとると, $OD=OE$ となり, B,D,E は, 円 O を中心とし, 半径 OB の円に内接する正三十角形の頂点となる。頂点 B の左隣の頂点を順に G, F とする。 F と A を結ぶと, $\angle FAB=\angle EAB=54^\circ$ であり, $\triangle OEF$ と対称な三角形が正三十角形の中にある。対称軸は, $\angle EOP=84^\circ$ となる点 P を円 O 上にとったときの, 直線 OP である。そして, 直線 OP に関して点 E,D,B,G,F,A に対称な点をそれぞれ E',D',B',G',F',A' として, とることができる。

$\angle OF'E=\angle OEF'=30^\circ$, また $\triangle OEF' \equiv \triangle OFE'$, $\angle DOF=\angle D'OF'=36^\circ$,

$\angle FOF'=72^\circ$ より, $\angle DOD'=144^\circ$, ゆえに $\angle ODD'=\theta=\frac{1}{2}(180^\circ-144^\circ)=18^\circ$,

したがって, $\angle ADE=84^\circ+18^\circ=102^\circ$ 答

図 4

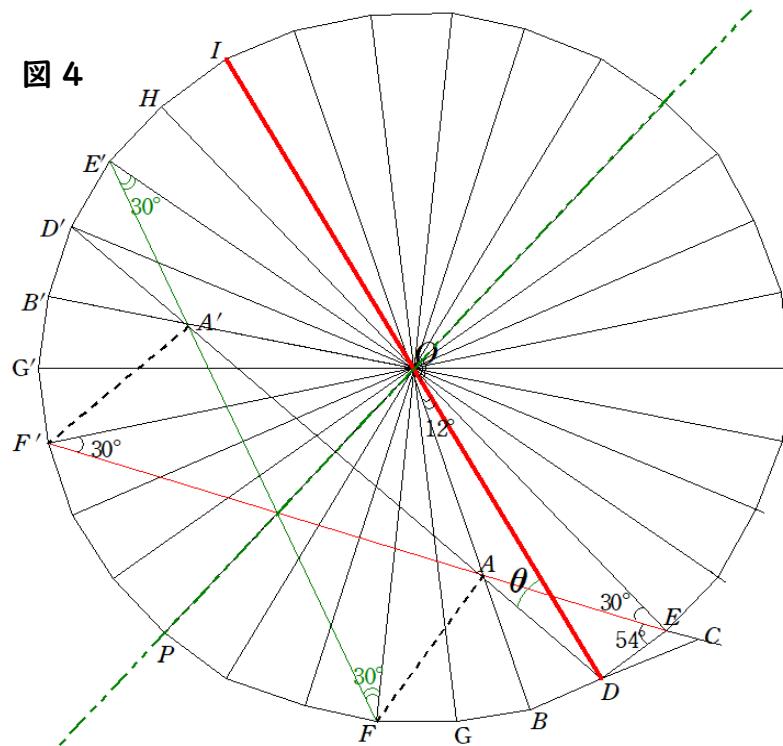
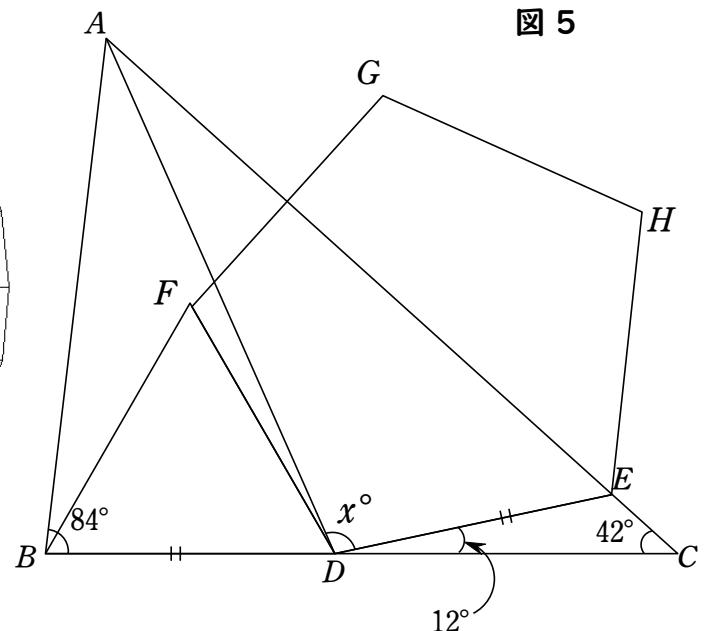


図 5



別解2

まず $\triangle DBE$ を考えて, $DB=DE$, $\angle CDE=12^\circ$ より $\angle DBE=\angle DEB=6^\circ$, また, $\angle AED=42^\circ+12^\circ=54^\circ$, ……①

今, BD を 1 辺とする正三角形を A と同じ側につくり, $\triangle FBD$ とする。

$\angle FDE=108^\circ$ となるので, $DE=DF$ を二辺とする正五角形 $DEHGF$ を作図できる。すると, $\angle DEF=36^\circ$, ①より, $\angle AEF=18^\circ$ となるので, 直線 AE は正五角形の対称軸となる。同様に, 直線 BH も正五角形の対称軸。

これより, $AD=AH$, また, $BG=BE$ ……(*)

$\angle BHE=54^\circ$, また $\angle ABH=54^\circ$ だから, $BA \parallel EH$

ゆえに, $\angle AEH=\angle BAE=54^\circ$ となり, 四角形 $ABEH$ は等脚台形となり,

$AH=BE$ ……②, (*)より, $\triangle BEG$ と $\triangle AHD$ はともに二等辺三角形で,

②より等辺はすべて等しくなり, かつ $EG=HD$ だから,

$\triangle BEG \equiv \triangle AHD$, ①より, $\angle EBH=30^\circ-6^\circ=24^\circ$,

ゆえに, $\angle DAE=\angle EBH=24^\circ$, $\triangle ADE$ で,

$\angle ADE=180^\circ-54^\circ-24^\circ=102^\circ$ 答

図 5